



平成 22 年 4 月 16 日

各 位

会 社 名 エス・バイ・エル株式会社  
代表者名 取締役社長 荒川 俊 治  
(コード番号 1919 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 新 倉 廣 之  
(T E L . 06-6242-0555)

子会社の解散に伴う特別損失の計上、平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 4 月 16 日開催の取締役会において、下記のとおり、当社の連結子会社であるエス・バイ・エル沖縄株式会社について解散する事を決議いたしましたのでお知らせいたします。また、この決議に伴い、特別損失等の損失を計上することとなり、平成 21 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期の通期業績予想を修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

## 記

### 1. 子会社の解散について

#### (1) 概要

商号	エス・バイ・エル沖縄株式会社
本店所在地	沖縄県浦添市牧港五丁目 6 番 2 号
代表者	代表取締役社長 木下 伸路
事業内容	戸建分譲住宅、分譲マンションの施工、販売、管理
資本金	100 百万円
設立年月日	平成 9 年 11 月 11 日
持株比率	100%

#### (2) 解散の理由

同社は沖縄県内におけるマンションデベロッピング事業、戸建分譲住宅事業を中心に事業を行ってまいりました。しかしながら、一昨年の相次ぐデベロッパーの経営破綻、さらには世界的規模での金融危機の影響による急激な市場の縮小に直面しました。その後、在庫物件の処分、規模の縮小等の対処を行いましたが市場回復の目処も立たないことから、事業の継続は困難と判断したため解散することといたしました。

#### (3) 解散の日程 (予定)

平成 22 年度中の予定であります。

#### (4) 今後の見通し

当該連結子会社の解散に伴い、連結 399 百万円、単体 449 百万円の損失発生を見込んでおります。平成 22 年 3 月期通期の業績に与える影響は「2. 通期業績予想の修正について」に記載のとおりです。

## 2. 通期業績予想の修正について

### (1) 平成22年3月期通期連結業績予想の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	50,000	1,300	800	600	3.56
今回修正予想（B）	45,200	700	340	40	0.24
増減額（B－A）	△4,800	△600	△460	△560	—
増減率（%）	△9.6	△46.2	△57.5	△93.3	—
（ご参考）前期実績 （平成21年3月期）	53,625	1,017	525	218	1.30

### (2) 平成22年3月期通期個別業績予想の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	44,000	1,100	600	500	2.97
今回修正予想（B）	41,600	700	380	20	0.12
増減額（B－A）	△2,400	△400	△220	△480	—
増減率（%）	△5.5	△36.4	△36.6	△96.0	—
（ご参考）前期実績 （平成21年3月期）	49,114	688	423	267	1.59

### (3) 修正の理由

#### [連結]

景気の不透明感、雇用不安による消費マインドの冷え込み等、市場環境は依然として厳しい状況であります。このような状況の中、住宅着工戸数減少による競争激化に伴い、販売戸数・一戸当たり単価・利益率が減少したことに加え、前述当該子会社保有不動産の評価損を棚卸資産評価損 170 百万円を営業損失、固定資産評価損 229 百万円を特別損失として計上した結果、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

このような状況を踏まえて、業績予想を修正いたします。

#### [個別]

連結と同様の影響により、また前述当該子会社の株式評価損 100 百万円、貸付金貸倒引当金 324 百万円を特別損失として計上した結果、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

（注）上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上